

大阪音楽大学開放講座

音楽・心の旅 30

会場 豊中市立中央公民館 4F多目的ホール
(阪急宝塚線「曽根」駅下車 東南へ300m)

第1日 12月19日(月) 19:00 ~ 20:30

『もっと近う寄れ!!』

～連弾は人も音楽も心を通わせて～

講師： 関口 康祐 (大阪音楽大学講師)
木村 貴子 (大阪音楽大学演奏員)



第2日 12月21日(水) 14:00 ~ 15:30

『演劇と歌の融合』

～オペラ・ミュージカル～

講師： 清原 邦仁 (大阪音楽大学講師)



主催 豊中市立中央公民館 学校法人大阪音楽大学
定員 80名 原則として豊中市在住・在勤・在学の人
受講料 無料
お申込み先 両日とも豊中市立中央公民館へ 06(6866)0555
12月5日(月) 14:00より 受付開始 先着順
一時保育もあります。(要予約・保育料1回200円)

各講座の概要を裏面に掲載しています。

各講座の概要

第1日／12月 19日（月）

『もっと近う寄れ!!』 ～連弾は人も音楽も心を通わせて～

講師・演奏(ピアノ連弾)： 関口 康祐 (大阪音楽大学講師)
木村 貴子 (大阪音楽大学演奏員)

19世紀ヨーロッパでは、ピアノという楽器や印刷技術の発達に伴い、家庭で音楽を味わうために連弾曲が次々と生み出されました。この講座では、シューベルト・シューマン・ブラームスという代表的な3人の作曲家を取り上げ、その時代の連弾作品がどのような発展を遂げたか、その変遷をたどります。

※スクリーンに演奏者の手元を映し出す予定です。新たな視点でお楽しみください！



関口 康祐



木村 貴子



清原 邦仁



佐藤 節子

第2日／12月 21日（水）

『演劇と歌の融合』 ～オペラ・ミュージカル～

講師： 清原 邦仁 (大阪音楽大学講師)

【演奏】テノール：清原 邦仁 ピアノ：佐藤 節子

「クラシック音楽は難しい!」「オペラなんてとんでもない!!」という方、いらっしやいませんか? いえいえ、そんな難しいものではないのです。歌には歌詞があり、そこにはドラマがあります。なぜ人は歌に魅了されていくのか? 歌曲、オペラアリア、ミュージカルナンバーなど様々な曲を解説しながらお届けいたします。